

第1回美化推進計画市民検討委員会会議録

日 時	平成21年7月22日(水)午前10時～12時
会 場	市長公室
出席者 (欠席者)	市:環境課(事務局) 石井環境課長、坂間副課長、小出ごみ対策係長、岡環境保全係主査  検討委員会委員 出席者 草村委員、清水委員、倉原委員、柳川委員、羽石委員、高野委員 柳田委員、北澤委員、川上委員、岡澤委員  欠席者 なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	富士見市環境基本計画(改訂版)、富士見市の環境(平成20年版)
備 考 欄	高野委員(片山商事)については、人事異動により8月以降後任者に交代の予定。

## 会議名：美化推進計画市民検討委員会 会議録

### 委嘱状交付式

- 1 開 会  
環境課長あいさつ、司会進行
- 2 委嘱状交付
  - 1) 委員を名簿順に紹介する
  - 2) 市長から委員全員へ委嘱状交付
- 3 市長あいさつ  
富士見市長 星野信吾
- 4 閉 会  
環境課長

### 引き続き 第1回会議

- 1 開 会  
環境課長司会進行
- 2 委員紹介、(職員紹介)  
各委員が名簿順に自己紹介する。  
(職員自己紹介 石井環境課長、坂間副課長、小出ごみ対策係長、岡環境保全係主査)
- 3 議 事  
委員長が決まるまで、環境課長が仮議長となり議事を進行
  - (1) 委員長、副委員長の選出
    - ・ 委員長の選出 仮議長が自薦、他薦を提案。委員が倉原委員を推薦する。他委員異議なく了承される。
    - ・ 副委員長の選出 委員が北澤委員を推薦。他委員異議なく了承される。
    - ・ 倉原委員長、北澤副委員長あいさつ  
倉原委員長が議長となり議事を進行
  - (2) 美化推進計画について  
事務局から、配布資料「富士見市環境基本計画」(改訂版)、「富士見市の環境」(平成20年版)を参照しながら、これまでの経過と計画策定の背景、必要性等について説明する。  
その後、第1回目の会議なので、「美化」に関連して日頃感じていること、気づいたこと等について自由に意見交換を行った。  
委員 環境施策推進市民会議では、部会制からブロック制に移行し、環境保全とごみ対策の両方ができ、活動がし易くなった。より身近なところ、

地域、ブロックから美化推進を進めていきたい。

事務局 きれいにすることと同時に、汚さないことも大切ではないか。

委員 単にポイ捨て禁止や犬フン持ち帰りだけでなく、市民への意識付け、行動を促す内容の美化計画を策定する必要がある。

委員 犬フンも以前よりは良くなっている。市内の獣医などにも協力要請できないものか。きれいなごみ集積場はいつもきれい。コンビニの弁当ごみを畑等に捨てていくのはモラルの問題ではないか。ごみ箱が設置していない自動販売機も見受けられる。

委員 駅周辺はごみよりもタバコの吸殻が目立つ。駅に着くとタバコに火をつけ、吸い終わった辺りで捨てていく傾向がある。

事務局 緊急雇用対策で、市内 3 駅東西口でのポイ捨て調査を実施する予定がある。「きれいにする条例」は意識やマナーの向上を意図しており、罰則規定がないのが特徴。他市では「～市ポイ捨て防止条例」等のようにより具体的な名称のところもある。

委員 次の世代、子供たちへきれいな富士見市を受け継ぐのが根本で、わざわざ条文化する必要があるのか。

委員 市民、行政、事業者が協力する必要がある。

委員 日常生活の中で子供達にきれいにすることをを見せていく。自宅から 1 m 先までをきれいにすることの延長線上で、駅前まで繋げていければ良いのではないか。

委員 みずほ台駅南側から竹間沢へ抜ける道路はほこりもひどく、目が行き届かない部分で、ごみを捨てやすい状況ではないか。

委員 ごみを捨てたくない(捨てにくい)環境を作り出すことも必要ではないか。

事務局 ごみゼロ運動を進めている NP 団体や個人ボランティアの存在も把握はしているが。

委員 東京ディズニーランドのような個人ボランティアを育成する手立てはないものか。

事務局 中々成果は見えないが、ハード面でなく、モラルの向上や意識付けと言ったソフトな面もまちづくり、都市づくりの一面ではないか。

委員 タスキ、帽子、エプロン等をして、街頭で繰り広げられる地道な活動に目を止めて見ている市民も多いのではないか。

委員 他の団体がクリーン作戦実施直後に、自分たちが同じ場所で活動することもある。他団体の活動状況を把握できないものか。

委員 量を沢山集めたではなく、活動そのものの姿勢、繰り返し定期的に実施することに意義があるのではないか。

委員 今まで町会では防犯が主だったが、意識の変化が出てきている。町会の中にも環境部会的な組織を作りたい。環境施策市民会議がブロック制に移行したことは良いことなので、町会とタイアップしたい。町をきれいにすることで、犯罪も防げるし、コミュニケーションも深かまる。

委員 子供のうちから言葉ではなく、行動で美化を意識させたい。学校のまわりや通学路のクリーン作戦をすることはモチベーションもあがる。子供だけでなく、保護者、地域を巻き込んだ雰囲気づくりが大切だ。

委員 最近マンション等のごみ集積所は、ブロック積みの立派なものが見受けられるが、市で指導や補助をしているのか。

事務局 指導等はしていない。

委員 ごみ集積所について言えば、一般的に住宅地はきれいだが、ワンルームマンションは汚い傾向にある。汚い所はポイ捨てを誘引するし、犬フンも捨てられる。悪循環ではないか。

委員 犬フンの処理は他人が見ていればやるが、袋はポーズだけの人が多いのでは。飼い主は責任を持って実行してほしい。

委員 犬フン持ち帰りの看板は健康増進センターでも配っている。放置を見かけた場合には、他人にも注意をしている。

委員 夜、犬を放し飼いにしているケースも見受けられる。

委員 商店会の祭りを手伝ったことが縁で、大学生がごみ拾いを始めた実績もある。他人に言葉をかけるのは難しいので、何か（罰則？）を作らないと難しいのではないか。

### (3) 今後のスケジュールについて

事務局から別紙美化推進計画スケジュール（案）を参照しながら今後の予定を説明。

### (4) その他

- ・ 次回の会議については、8月10日（月）午前9時30分から市長公室にて開催する。
- ・ 当日各委員は、「美化」を推進するうえでのポイントとなるキーワード（短い文章）を各自5点くらい用意することとする。

以 上